



街に、ルネッサンス



UR都市機構

平成 26 (2014) 年 11 月 20 日

公立大学法人福岡女子大学  
独立行政法人都市再生機構九州支社

## 福岡女子大学とUR都市機構が連携 ～健康福祉の増進、コミュニティ形成を目指し、連携協定を締結～

公立大学法人福岡女子大学（以下「福岡女子大学」といいます。）と独立行政法人都市再生機構九州支社（以下「UR都市機構」といいます。）は、相互に連携、協力することにより、UR賃貸住宅及びその周辺地域（以下「地域」といいます。）における少子化・高齢化などの諸課題に対応する取組みを協働して実施し、健康福祉の増進、良好なコミュニティ形成など、地域の活性化に貢献することを目的として、連携協定を締結します。

については、下記のとおり、連携協定書の調印式を開催しますので、ご案内申し上げます。

### 記

- 日 時 平成 26 年 11 月 25 日（火） 14 時 開始
- 会 場 福岡女子大学 地域連携センター 2 階 第 3 セミナー室（別添参照）  
（住所：福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1）  
※自動車でお越しの場合は、地域連携センター前に駐車ください。  
（入構手続き不要）
- 出席者 公立大学法人福岡女子大学 理事長兼学長 梶山 千里  
独立行政法人都市再生機構九州支社長 内山 省吾

お問い合わせは下記へお願いします。

- 福岡女子大学  
地域連携センター  
（電話）092-661-2728
- UR都市機構九州支社  
九州支社 住宅経営部 ストック活性化チーム  
（電話）092-722-1049  
九州支社 総務部 総務チーム  
（電話）092-722-1004  
URL : <http://www.ur-net.go.jp/kyusyu/>

## 1 背景・経緯

福岡女子大学は、国際化、多様化する社会の中で幅広く活躍できる女性リーダーの育成と地域社会の学術・文化・生活の振興の中心的役割を果たすことを目指し、さまざまな教育プログラムの充実を図るとともに、積極的に社会連携に取り組んできました。

UR都市機構は、その使命とする、高齢者をはじめ多世代がいつまでも安心して、ともに生き生きと住み続けられる住まい・まちづくり（Aging in Place）を進めていくに当たり、福岡女子大学の持つ専門知識及び活力のある学生の力を活かすことによって、地域の諸課題に対応し、その活性化に繋げていきたいと考え、福岡女子大学と連携協定を締結することとしました。

## 2 連携協定の内容

- (1) 本協定は、福岡女子大学とUR都市機構（以下「両者」といいます。）が連携・協力することにより、団地における少子化・高齢化などの諸課題に対応し、地域住民の健康福祉の増進、良好なコミュニティ形成などを進めることにより、地域の活性化に貢献することを目的とします。
- (2) 両者は、この目的を達成するため、次に掲げる事項について連携・協力します。
  - ① 子育て支援、介護、高齢者支援などの地域福祉の推進に関する事項
  - ② 栄養管理、生活環境の改善を通じた地域住民の健康維持・増進に関する事項
  - ③ 地域情報の共有及び発信に関する事項
  - ④ 学生のアクティブラーニングなどに係る地域拠点の活用に関する事項
  - ⑤ その他両者の協議により、連携による取り組みが必要と認められる事項

## 3 福岡女子大学とUR都市機構の連携テーマ事例

### (1) 学生によるUR賃貸住宅のリノベーションプランの提案

平成26年4月より、国際文理学部環境生活実習Ⅱ（森田 健教授）において、香椎若葉団地（福岡市東区）を題材とした集合住宅のリノベーションプランの検討と提案の演習を行いました。現在、当該演習の提案内容を取り入れたリノベーション住宅の工事を行っており、工事完了後、入居者募集を行う予定です。

入居者の募集に当たっては、事前に一般公開期間を設け、そこで得られたお客様のご意見なども今後の大学の研究及びリノベーションプランの検討の参考とする予定です。

### (2) 冬季における高齢者の入浴環境調査

平成26年12月より、国際文理学部 大中 忠勝教授による高齢者の入浴習慣と居住温熱環境に関わる全国調査研究の一環として、団地にお住まいの高齢者の方を対象として、冬季の居室、脱衣所、浴室の室温等を測定することにより、高齢者の入浴環境の改善及び入浴事故の防止を図る研究を開始します。

#### 4 今後の取組み

- ・福岡女子大学が持つ専門知識や研究施設を活用した高齢者支援、子育て支援などの取組みについて、大学全体として総合的・横断的に取り組んでいきます。
- ・福岡女子大学の学生と団地にお住まいの方が触れ合うことにより、学生自身が成長するアクティブラーニングの機会を創出します。
- ・URが学生と団地にお住まいの方の橋渡しを行い、団地における多世代間の交流を活発にし、コミュニティ活動を充実させていきます。
- ・両者の連携により、地域の活性化に資する活動の更なる展開などを実施していきます。

(現在検討中の連携企画)

- (1) 外国人留学生を含む学生が、団地に住む。多文化多世代共住コミュニティの形成
- (2) エコ診断に基づく生活スタイルの改善
- (3) 酸化ストレスの影響を加味した栄養・健康指導・セミナーの実施

【福岡女子大学の概要】(平成26年5月1日現在)

- 所在地 福岡市東区香住ヶ丘一丁目1番1号
- 理事長兼学長 梶山 千里
- 組織 大学院 文学研究科、人間環境学研究科  
学部 国際文理学部
- 学生数 大学院：26名 学部：1,008名  
(学部外国人留学生約80名、短期留学外国人学生約25名)
- 教育理念 ・国際化、多様化する社会の中で幅広く活躍できる女性リーダーの育成  
・地域社会の学術・文化・生活の振興の中心的役割を果たす
- 教育上の特色 初年次全寮制(1ユニット4名部屋の内1名は外国人：多文化理解)  
国際化  
体験学習

【UR都市機構九州支社の概要】(平成26年3月31日現在)

- 所在地 福岡市中央区長浜二丁目2番4号
- 支社長 内山 省吾
- 管理戸数 176団地 49,533戸
- 事業概要 都市再生：民間事業者や地方公共団体と連携し、都市再生を推進  
住 宅：賃貸住宅ストックを適切に維持管理し、豊かな生活空間を提供  
災害復興：都市の防災機能を強化し、被災地の復興をいち早く支援  
郊外環境：豊かな自然環境と安心・快適な「新・郊外居住」を推進

別添

【調印式会場のご案内】

福岡女子大学 地域連携センター2階 第3セミナー室



※ 駐車場には限りがありますので、予め福岡女子大学地域連携センターまでお問い合わせください。

(地域連携センター：092-661-2728)